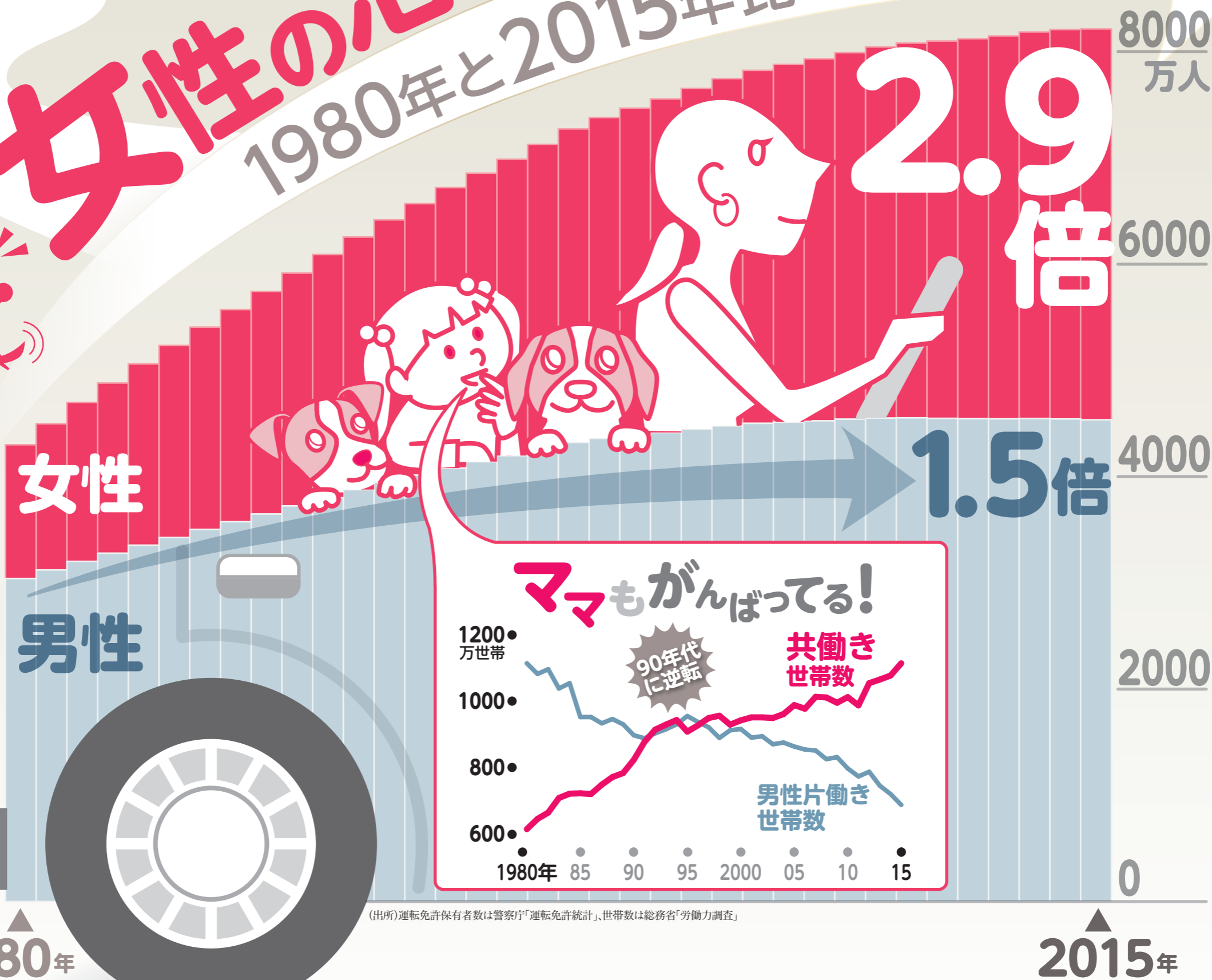


ドライバー、女性が半数近くに

運転免許を持つ女性が増え続けている。1980年末に1259万人だった女性の運転免許保有者数は、2015年には3680万人と2.9倍に増えた。一方、男性の伸びは1.5倍にとどまる。男性の免許保有者は09年を境に減少に転じ、保有者全体に占める女性の割合は15年で44.8%に上る。背景にあるのが女性の社会進出だ。夫だけ働く「片働き」と、夫婦ともに働く「共働き」の世帯数は1990年代に入って逆転し、その差は広がる一方だ。仕事、家事、子育てと女性が車を運転する必要性が一段と高まっているようだ。

女性の活躍 車とともに

1980年と2015年比べると



電子版で「もっと発見!」

進む「近・長・借...」ニッポンのクルマ事情

日経ビジュアルデータで検索



(出所)運転免許保有者数は警察庁「運転免許統計」、世帯数は総務省「労働力調査」